

2024 年度日本政府（文部科学省）奨学金留学生 （研究留学生）の募集

日本政府（文部科学省）奨学金による国費外国人留学生（研究留学生）の募集を行います。**本年度から受付方法及び書類提出方法を変更しますので、詳細をよく確認して応募してください。**なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては日程変更や選考を中止する可能性がありますので、ご理解頂いた上でご応募下さい。

- 昨年度からの変更点 -

応募条件	: 「3. 応募資格及び条件」参照
受験登録方法	: オンラインフォーム （5月8日（月）公開）
受験登録期間	: 5月8日（月）0:00～5月14日（日）23:59
申請書類提出先	: 在モンゴル日本国大使館
申請書類提出期間	: 5月8日（月）9:00～5月19日（金）17:45
対面申請相談会	: 2023年5月10日（水）～12日（金） 各日 14:00～17:00 於 モンゴル・日本人材開発センター1階ロビー
本募集に関する照会先:	
	① 5月8日～19日（平日 9:00～17:00）99104966
	② ①以外の期間（平日 9:00～17:00）11-320777 内線 124 または 124

1. プログラム概要

[このプログラム](#)では、正規生として、大学院の修士課程、博士課程または専門職学位課程において、専門の分野について研究を行うことができます。または、正規課程への進学を目的として、非正規生として学部、大学院または大学の附置研究所等において、専門の分野について研究を行うことができます。

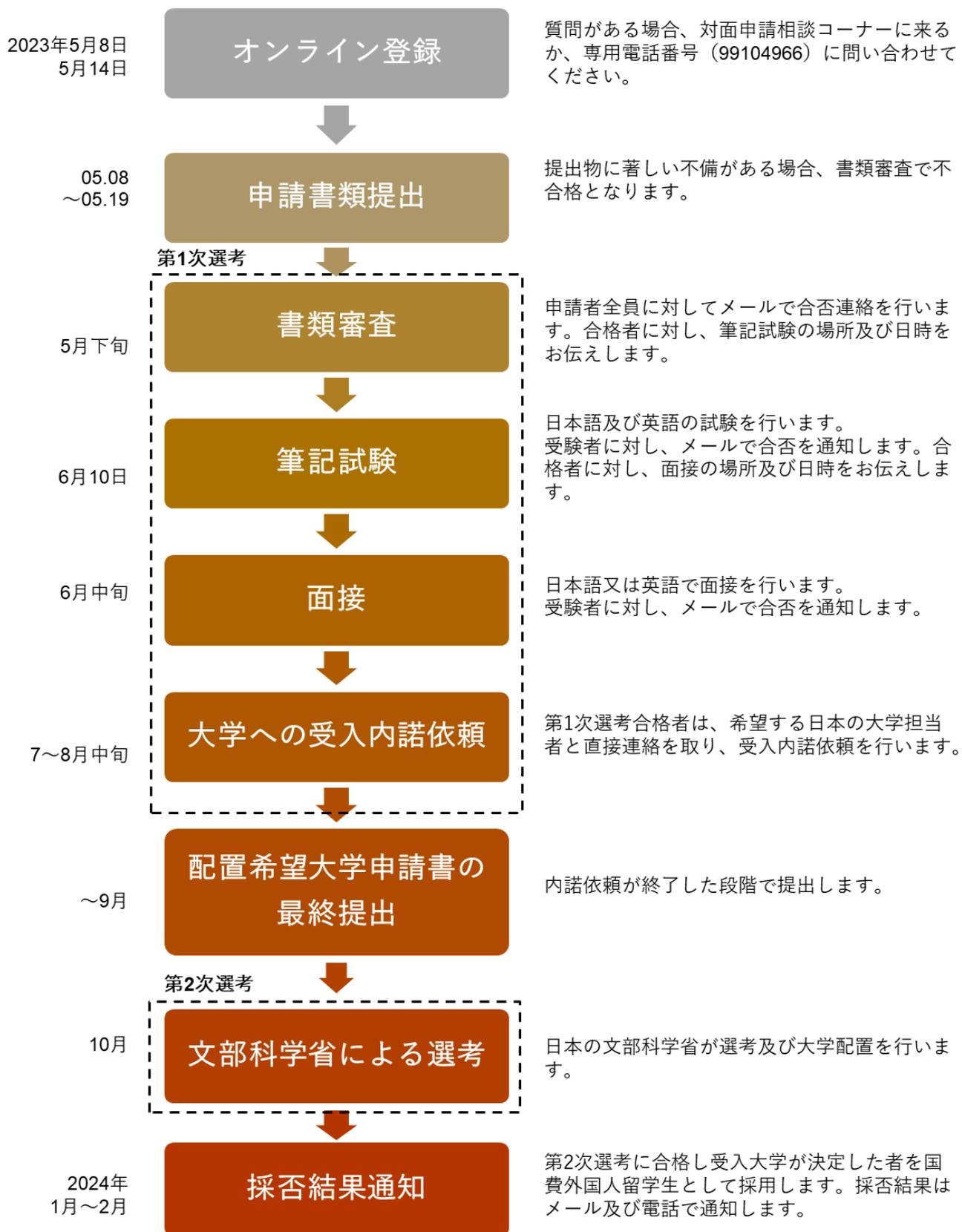
- 奨学金支給額：月額 143,000 円（研究生等（非正規生））
144,000 円（修士課程及び専門職学位課程）
145,000 円（博士課程）

- 支給期間（研究生）：在学期間中

※修士課程、博士課程の奨学金については、留学先の大学院が指定する期間支給される。

※学費および往復渡航費は日本政府から支給される。

2. 募集・選考の流れ



3. 応募資格及び条件

・国籍	モンゴル国民であること。
・年齢	1989年4月2日以降に出生した者。
・学歴	(1) 学士課程を修了後、合計2年以上の勤務経験がある者。 (2) 現在、修士課程または博士課程に在籍する者。 (3) 修士課程または博士課程を修了後、合計2年以上の勤務経験がある者。
・健康	心身ともに日本の大学院における学業に支障がないこと。
・渡日時期	4月入学者：2024年4月1日～7日までの間に渡日可能であること。 10月入学者：受入大学が定める学期開始日(9月若しくは10月)の前後2週間の間で受入大学が指定する期間に渡日可能であること。
・その他	・ 渡日時において、現役軍人または軍属でないこと。 ・ 過去に国費留学生であった場合は、終了後奨学金支給開始時まで3年以上の教育研究の経歴があること。ただし、日本語・日本文化研修留学生在が研究留学生として応募する場合はこの限りではない。 ・ 既に在留資格「留学」で日本の大学等に在籍しておらず、またその予定もないこと。 ・ 奨学金支給期間開始後に日本政府(文部科学省)以外の機関から奨学金を受給する予定がないこと。

4. 受付方法

今年度の受付方法は昨年度と異なりますので、この項目を必ず読んでから応募してください。

【受付手順】

(1) オンライン申請フォームで受験者情報登録をする。

(下記期間に本欄にて URL を公開します。)

登録期間：2023年5月8日（月）0:00～5月14日（日）23:59

(2) 登録後、在モンゴル日本国大使館宛てに下記の要領で提出する。

①表1に記載した申請書類を全て用意する。

②図1のように封筒に必要事項を記入し、在モンゴル日本国大使館南側警備員室に届ける。

書類受付期間：2023年5月8日（月）9:00～5月19日（金）17:45

※地方在住者及び提出期間中ウランバートル市に不在の者は代理人による提出又は郵送による提出でも可。郵送の場合、消印日が提出期間中の書類のみ受領する。

※5月10日（水）～12日（金）の対面申請相談会においても書類を受領する。

表1 提出書類

※番号は「[2024年度日本政府（文部科学省）奨学金留学生募集要項](#)」6ページの表に対応しています。

No.	申請書類	部数
①	申請書（ 所定の書式 ）	原本1、写し2
③	研究計画（ 所定の書式 ）	原本1、写し2
④	最終出身大学若しくは大学院の成績証明書 (1) 学部を卒業して現在勤務中の者 …学部全学年の成績証明書 (2) 大学院在籍中の者 …学部全学年の成績証明書及び大学院入学から申請時点で判明している学期までの成績証明書 (3) 大学院を修了して現在勤務中の者 …学部及び大学院の全学年の成績証明書	原本1、写し2
⑤	出身大学の卒業証明書（卒業見込の者は卒業見込証明書） または学位取得証明書	原本1、写し2

⑥	在籍大学または最終出身大学の長または担任教員の推薦状 (書式自由) (様式サンプル)	原本 1、写し 2
⑧	学位論文概要等 (論文を執筆している者のみ提出)	原本 1、写し 2
⑨	言語能力証明書 (日本語、英語に関して試験の証明書がある場合は必ず提出して下さい。)	3 (コピー可)
⑩	現在の勤務先上司の推薦状 (在職中の者のみ提出。書式自由。) (様式サンプル)	原本 1、写し 2
	在学証明書 (在学中の場合) または勤務先の証明書 (在職中の場合。勤務証明、在職期間、経歴についての記載があること。)	原本 1
	証明写真 (3.5 c m × 4.5 c m、過去 6 ヶ月以内に撮影したもの、 正面から撮影したもの、無帽)。裏に氏名を記入すること。	原本 1

※申請書は日本語か英語で記入すること。

※証明書は必ず学校又は公的機関が発行したものを提出すること。

※原本が日本語又は英語以外の書類について、全て日本語か英語の訳を併せて提出すること。

※原本の写しには必ず公証人印を押印すること。ただし、言語能力証明書についてはこの限りではない。

※④成績証明書と⑤卒業証明書に関して、

- ・大学発行のものまたは公証人による証明付きの書類を提出すること。
- ・提出された書類は返却不可。
- ・修士課程を希望する受験者は学部の成績、博士課程を希望する受験者は学部および修士課程の成績を提出すること。また、現在在学中の受験者は申請時点までに判明している在学中の学校の成績も提出すること。

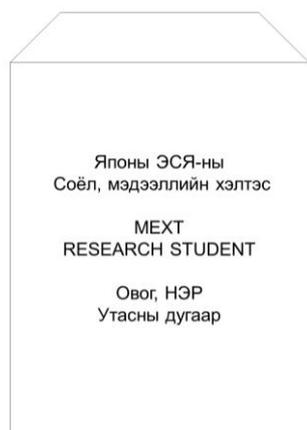


図 1：封筒の書き方の例

注意：

提出時、国費プログラムの書類提出である旨を警備員に伝えること。

5. 問い合わせ先

- ① 5月8日～19日（平日 9:00～17:00） 99104966
- ② ①以外の期間（平日 9:00～17:00） 11-320777 内線 124 または 124

（注）本試験は在モンゴル日本国大使館の主催によって行うものですので、モンゴル・日本人材開発センター等の他の機関に問い合わせないようお願いします。

-----Q & A コーナー-----

例年多く寄せられる質問を掲載しました。

【申請資格について】

Q1：現在、日本に私費留学をしていますが、現在の大学に通ったまま日本国政府奨学金を受けることはできますか。

⇒できません。

【試験や選考について】

Q2：試験の難易度はどれくらいですか。例えば、英語は TOEFL、IELTS などの試験においてどれくらいの点数が取れば合格できますか。

⇒試験については、このリンクから過去の問題をご覧ください

(<https://www.studyinjapan.go.jp/en/planning/scholarship/application/examination.html>)。合格者はその年の受験生全体の成績を見て決めますので、TOEFL などの英語試験の点数で一概に比較はできません。

Q3：国費留学試験の面接で合格しましたが、12月になって不採用の通知が来ました。筆記試験・面接を通ったのになぜ不採用になったのですか。

⇒筆記試験及び面接試験までの合格者を、当館から日本の文部科学省へ推薦いたします。その後、日本の文部科学省にてさらなる選考を行い最終合格者が決定いたします。日本政府奨学金試験は、モンゴルだけでなく全世界からの推薦者の中から選考されるため、モンゴル国内の選考に受かったとしても日本留学が決定したことにはなりません。